

# 「周りの方に助けられて歩んだ50年」

結婚50周年記念祝賀会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止により開催日を延期しております。しかし、感染症の収束の見とおしがたないことから、今年度は祝賀会の開催を中止としました。

式典開催できなくても…とお祝いする方法を検討し、おふたり揃っての記念写真の撮影を行うこととしました。

写真スタジオにお邪魔し、お話を伺うことができました。

そこには、キリリとしたスーツ姿のご主人と、あでやかなドレスをまとった奥様がおられました。

「50年を振り返り、いかがですか？」感想をお聞きすると、

「周りの皆さまに助けられてここまでできました。感謝しています。」

と、おっしゃられ、更には、「女房が黙ってついて来てくれたから。俺なんか3割くらいだよ。」

と話すご主人の隣りで奥様はにっこりとはほえんでいらつしやいました。自然と涙がこみ上げてきました。

“金婚や

旭光燦と

菊日和”

これからも、健康第一、穏やかに過ごしてください。誠におめでとうございます。



新型コロナウイルス感染症の影響を受け、焼き菓子等の売れ行きがダウン。そこで八街市社会福祉協議会が販売のお手伝いをさせていただきます。

しっとりマフィンが人気No.1。かわいらしく、子どもが大好き。こちらはきなこ、シナモン、ピロナツなどの味のバリエーションがたのしめます。大人にはジャンボにんにくの佃煮はいかがですか？あつたかいごはんにはもちろん湯豆腐やおつまみにもサイコーです。

それからそれから

障害者支援施設「明朗塾」ではお手頃でとってもおいしい焼き菓子を作っています。利用者の方々は支援員の指導を受け、計量や成型、袋づめなどをしていきます。

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、焼き菓子等の売れ行きがダウン。そこで八街市社会福祉協議会が販売のお手伝いをさせていただきます。



## おいしい焼き菓子とたのしい絵本

季節行事が題材となっていて、ちよつと忘れかけた古き良き日本の日常がふんだんに入っています。「ん？これはなに？」

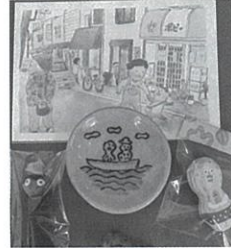


八街市在住の絵本作家「なかざわくみこの絵本&グッズ販売コーナー」もあります。

八街駅前商店街をモデルにした「なぞなぞのみせ」は重版されるほどの代表作です。「あーそうそう。こんなかんじだよね。」ページをめくるたびに八街の情景とどことなく「ホッ」とする描写が心をおどらせてくれます。

おすすめは「さがしえ12つき」。なぞなぞに日本を季節や

※これらなかざわくみこさんの絵本とポストカードは、八街市ふるさと納税の返礼品にもなっています。



グッズの中にはフェルトで作ったブローチ、陶製のはしおき、お皿があります。クマなの？ネコなの？ちよつとフシギなキャラクターがそそられます。なんとも言えないグッズは、もちろんなかざわくみこさんの手作り。絵本を描く合間に、「布がさわりたくなったな」と縫い物をするそうです。

このコーナーの絵本はなかざわさんの直筆サイン入りで本体価格のみで販売しています。ぜひぜひ手にとって見て読んでフワッと、キャラクターにも逢いに来てください。